

茨城まちづくりセンター事業のお知らせ

まちづくりライブラリーの紹介



皆さまのまちづくり活動を支援するため、茨城まちづくりセンターでは、まちづくりに関する図書、ビデオ等を収蔵し貸し出しを行っております。皆さまのご利用をお待ちしております！

■蔵書数：約1,400冊

※蔵書の一覧については
茨城県都市計画課HPで
ご覧いただけます。



■貸出場所：県庁20階 まちづくりセンター内

■貸出期間：2週間（一人5冊まで）

※氏名・住所を確認できるもの（健康保険証、
運転免許証、学生証など）をお持ちください。

■蔵書に追加して欲しい書籍があればご相談下さい。

■ライブラリーに関する問合せは茨城まちづくり
センター（事務局：県都市計画課内）
(TEL：029-301-4583) にご連絡ください。

〈令和5年度 主な新規貸出図書〉

書籍名	著者等
PPP/PFIに取り組むときに最初に読む本 (学陽書房)	寺沢弘樹 著
モビリティをマネジメントする コミュニケーションによる交通戦略 (学芸出版社)	藤井聰 谷口綾子 松村暢彦 著
Maasモビリティ革命 モビリティ革命の先にある全産業のゲームチェンジ (日経BP社)	日高洋祐 牧村和彦 井上岳一 井上佳三 著
Beyond Maas 日本から始まる新モビリティ革命—移動と都市の未来— (日経BP社)	日高洋祐 牧村和彦 井上岳一 井上佳三 著
Maasが都市を変える移動×都市DXの最前線 (学芸出版社)	牧村和彦 著
PPR the GEARs 公共空間利活用のための道具箱 (日建設計総合研究所)	西尾京介 小林綾 大藪善久 著
みちしるべ 須賀川南部地区未来ビジョン2022-2023	須賀川南部地区エリア プラットフォーム

いばらきの景㉓ (つくば市)



○筑波山頂からの眺望

山頂からは眼下につくば道やりんりんロード、
桜川流域の水田地帯を見渡すことができ、万葉の
国見歌を思わせる景観です。

晴天の日には富士山も見えます。



○中央公園池越しのつくばエキスポセンター

つくばエキスポセンターのプラネタリウムを擁するドームとH-IIロケットは、中央公園の池越し最高のアングルです。今にも宇宙に向けて飛び出していきそうな感覚がしてきます。



いばらきの景㉓ (つくば市)



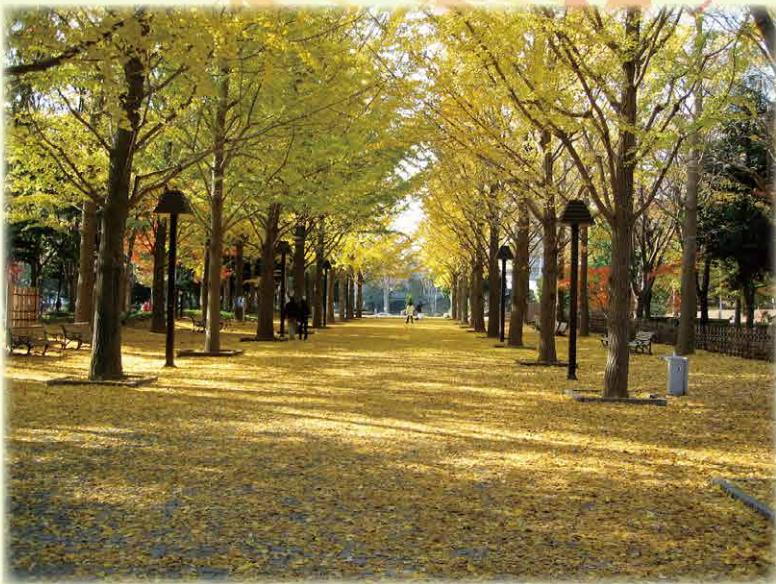
○学園の杜公園

研究学園駅周辺の開発で整備された新しい公園で、筑波山への視線軸を重視し設計されています。開発以前からこの地にあった桜並木を維持しており、春には雄大な筑波山に満開の桜が映え、とびきりの景観スポットとなります。



○つくば霞ヶ浦りんりんロード

筑波鉄道の跡地に整備された「つくば霞ヶ浦りんりんロード」には、地元の有志によって植えられた桜並木が連綿と続いています。筑波山を眺めながら満開の桜並木を走るのはまさに爽快で、サイクリングや散歩、ランニングなど、多くの人に愛されています。



○洞峰公園のイチョウ並木

100haを超える公園緑地をもつ筑波研究学園都市の中で、最大の面積を誇る洞峰公園は、広い芝生やプールを備え、休日には多くの人が賑わっています。その中心にある洞峰沼と学園西大通りをつなぐイチョウは、秋には石畳の上に黄色い絨毯を敷き詰めるようで趣深いです。



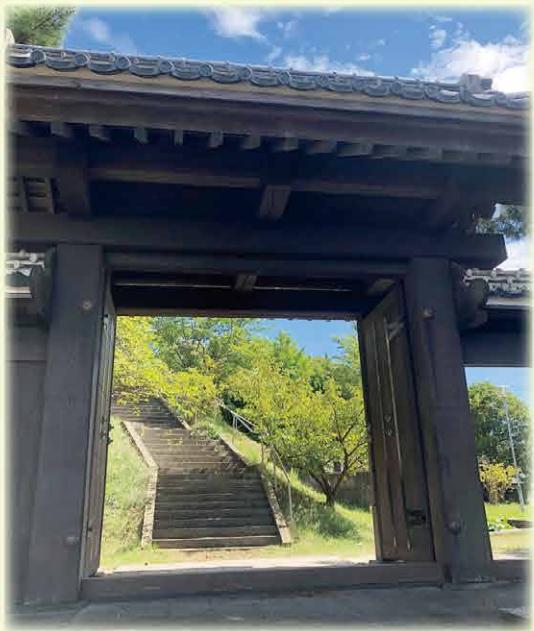
いばらきの景② (ひたちなか市)

○ひたちなか海浜鉄道湊線



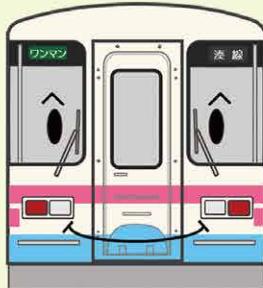
湊線は、地域の足として活躍することはもちろん、気動車ならではの乗り心地や、四季折々の風景の中を走る情緒のある姿も魅力的です。

また、各々の駅のある地域の特徴を表現した駅名標は、地域と芸術が巧みにつながるアート作品になっています。



○山上門 (さんじょうもん)

山上門は水戸藩の小石川邸に設けられ、現在はあづまが丘公園内に移築されています。門影が生むコントラストは奥の景色を別世界の様に映します。2024年はひたちなか市誕生30周年。幕末の志士たちも出入りした歴史ある門を新たな気持ちでくぐってみるのはいかがでしょうか。



あなたのまちの「いばらきの景」を紹介してみませんか？

詳しくは →



読者アンケート

つどえ～る！54号のアンケートフォームを開設しました。あなたのご意見をお聞かせ下さい。

